

第Ⅲ期(2015～2017)中期事業計画期間中の予算収支計画

<収入の部>

2015年度予算		2016年度予算		2017年度予算	
会費・サポーター収入	2,100,000	会費・サポーター収入	4,000,000	会費・サポーター収入	6,000,000
事業収入(受託)	31,087,198	事業収入(受託)	6,850,000	事業収入(受託)	10,350,000
キャリアセミナー開催費	4,000,000	キャリアセミナー開催費	3,500,000	キャリアセミナー開催費	7,000,000
宮城県事業	26,737,198	宮城県事業	3,000,000	宮城県事業	3,000,000
仙台市事業	0				
県 (合宿プログラム事業)	350,000	県 (合宿プログラム事業)	350,000	県 (合宿プログラム事業)	350,000
助成金	0	助成金		助成金	
寄付金・協賛金	200,000	寄付金・協賛金	100,000	寄付金・協賛金	100,000
受取授業料 (CD育成講座)	300,000	受取授業料 (CD育成講座)	300,000	受取授業料 (CD育成講座)	300,000
受取講師料	100,000	受取講師料	20,000	受取講師料	20,000
雑収入	0	雑収入		雑収入	
前年度繰越	18,828,408	前年度繰越	18,567,544	前年度繰越	6,800,399
計	52,615,606	計	29,837,544	計	23,570,399
備考		備考		備考	
○市民講師300名をサポーター化(⑥6,000円/年) ○育成講座の実施		○市民講師600名をサポーター化 ○実施校の絞り込みによる開催の減 ○育成講座の実施		○市民講師1,000名をサポーター化 ○キャリアセミナー開催費の再設定 ○育成講座の実施	

<支出の部>

2015年度予算		2016年度予算		2017年度予算	
事業費・管理費	31,719,505	事業費・管理費	22,489,146	事業費・管理費	20,090,849
人件費(法定福利費含む)	23,872,965	人件費(法定福利費含む)	16,711,076	人件費(法定福利費含む)	14,323,779
福利厚生費	110,000	福利厚生費	77,000	福利厚生費	66,000
外注費	200,000	外注費	200,000	外注費	200,000
広告宣伝費	902,500	広告宣伝費	631,750	広告宣伝費	631,750
交際費	115,000	交際費	80,500	交際費	80,500
会議費	133,000	会議費	93,100	会議費	93,100
旅費交通費	2,207,000	旅費交通費	1,103,500	旅費交通費	1,103,500
通信費	574,400	通信費	402,080	通信費	402,080
	0				0
事務用品費	535,000	事務用品費	267,500	事務用品費	267,500
水道光熱費	144,000	水道光熱費	144,000	水道光熱費	144,000
新聞図書費	25,000	新聞図書費	25,000	新聞図書費	25,000
諸会費	120,000	諸会費	120,000	諸会費	120,000
支払手数料	216,000	支払手数料	216,000	支払手数料	216,000
地代家賃	1,866,240	地代家賃	1,866,240	地代家賃	1,866,240
賃貸料	0	賃貸料	0	賃貸料	0
リース料	113,400	リース料	113,400	リース料	113,400
保険料	60,000	保険料	60,000	保険料	60,000
租税公課	35,000	租税公課	35,000	租税公課	35,000
					0
雑費	200,000	雑費	140,000	雑費	140,000
講師料	220,000	講師料	154,000	講師料	154,000
研修費	70,000	研修費	49,000	研修費	49,000
	0				0
消費税(事業収入の8%)	2,328,557	消費税(事業収入の8%)	548,000	消費税(事業収入の8%)	548,000
計	34,048,062	計	23,037,146	計	20,638,849
当期正味財産増減額	(260,864)	当期正味財産増減額	(11,767,146)	当期正味財産増減額	(3,868,849)
当期純損益金額 (次年度繰越)	18,567,544	当期純損益金額 (次年度繰越)	6,800,399	当期純損益金額 (次年度繰越)	2,931,550
備考		備考		備考	
		○常勤職員数の削減(8名→6名体制)による人件費の削減		○常勤職員数の削減(6名→5名体制)による人件費の削減 ○学生職員の拡大	